



環境未来都市 北九州市

環境局

一般会計要求総額

13,721百万円

(対前年比 +3.5%)

令和3年度 環境局経営方針

withコロナというニューノーマルの時代を迎える中、2050年温室効果ガス排出実質ゼロに向けたエネルギーのあり方など、世界的な課題への対応を通じ、環境と経済の好循環により、本市の都市競争力の向上を目指します。

令和3年度 予算の基本的な考え方

(新)：新規事業 (継)：継続事業 (拡)：拡充事業

① 脱炭素に向けた本市のグリーン成長の実現

脱炭素化を軸に、都市や企業の競争力を高め、快適で強靱性のある、誰もが暮らしやすい社会づくりを目指します

- (新) 北九州市グリーン成長戦略策定事業
- (拡) **風力** 浮体式洋上風力発電の導入可能性検討事業
- (新) **風力** 再生可能エネルギー人材育成事業
- (新) **蓄電池** 市内RE100実現促進事業
- (新) **蓄電池** 予定避難所の自律型エネルギー施設化実証事業
- (継) **水素** CO₂フリー水素の社会実装推進事業



バージ型浮体式洋上風力(提供:NEDO)

② 海外における脱炭素を通じた環境国際ビジネスの推進

市内企業の海外展開を促進し、アジア地域の環境改善と本市の都市競争力の向上を目指します

- (継) ホラシスアジアミーティング開催事業
- (新) サステナブル環境ビジネス展開事業
- (拡) アジアにおける廃プラスチック対策プロジェクト推進事業



医療廃棄物処理施設
(提供:(株)ビートルエンジニアリング)

③ 循環型社会づくりの推進

廃棄物の適正処理、3Rの更なる推進によって、持続可能な社会づくりを目指します

- (継) 北九州市プラスチックスマート推進事業
- (拡) 食品ロス・生ごみ削減対策事業
- (継) 日明地区廃棄物処理施設整備事業



「残しま宣言応援店」に提示しているステッカー

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和3年度に実施することが確定しているものではありません。